

吹田市勤労者福祉共済運営委員会（会議概要）

- 1 日 時 令和5年8月3日（木） 午前10時00分～午前11時00分
- 2 場 所 メイシアター3階 レセプションホール
- 3 出席者 山口委員・嵯峨委員・井上委員・岩井委員・植田委員・岸原委員
酒井委員・水守委員・森田委員・矢野委員
- 欠席者 土橋委員・福原委員
- 事務局 井田部長・橋本次長・谷口参事・西村主幹・幅岸主任
- 4 公開・非公開の別 公開
- 5 傍聴者 0名
- 6 議題 (1) 令和4年度（2022年度）吹田市勤労者福祉共済事業報告
(2) 吹田市勤労者福祉共済における行政手続の電子化等及び
勤労者福祉共済貸付基金のアンケート結果について

開会の挨拶。

会長より挨拶。以降、会長が進行。

委員の半数以上の出席があるため委員会は成立。傍聴申請はなし。

資料の確認。

吹田市勤労者福祉共済 会議次第

資料1 令和4年度（2022年度）吹田市勤労者福祉共済事業報告

資料2 吹田市勤労者福祉共済における行政手続の電子化等及び
勤労者福祉共済貸付基金のアンケート結果について

別紙 吹田市勤労者福祉共済における行政手続の電子化等及び
勤労者福祉共済貸付基金についてのアンケートについて

資料1 令和4年度（2022年度）吹田市勤労者福祉共済事業報告について説明。

委員：事業所の加入促進について 令和4年度の加入事業数は0件、加入者数は26名増にとどまっているが、今後、事業所数を増やしていくにあたって、新たな試みなど考えているか。

>所管しているJOBナビすいた(無料職業紹介所)のスタッフが、求人開拓で事業所へ出向くことがあり、その際に福祉共済制度の紹介・説明等をしている。コロナの影響もあり、令和4年度は加入事業所数0件という結果になっているが、今年度からコロナが落ち着いてきたため、求人開拓の企業数を増やしたり、市のSNSを活用した広報活動などを検討していきたい。

委員：令和4年度の福利事業について 市民プール補助券の当選枚数1,418というのは、例年どのくらいの推移なのか。非常に喜んでもらっているとは聞いているが、この数が多いのか少ないのかがわからない。

>コロナの関係で令和2年度・3年度は市民プールの補助券を中止しており、それ以前の資料は手元にないが、例年多くの方にご利用いただいているため、今年度の実施に続き、次年度以降も実施していきたいと考えている。

委員：勤労者会館(アスワーク吹田)にもプールがあると思うが、市民プールのような補助券などはあるのか。

>令和2年度・3年度は改修工事があり実施できず、令和4年度も実施していないが、令和元年頃にプールのチケットの斡旋を行っていた。

資料2 吹田市勤労者福祉共済における行政手続の電子化等及び勤労者福祉共済貸付基金のアンケート結果について説明。

別紙 吹田市勤労者福祉共済における行政手続の電子化等及び勤労者福祉共済貸付基金についてのアンケートについて説明。

委員：共済にゆうすの配布数について、弊社では自由に取りようとしているので、余ってしまうのが勿体ないと感じている。デジタル化も進み、自分も含めてネット上で見る人も多いのではないかと。今回のアンケートにも、配布数を減らして欲しいという意見もあり、郵送費や印刷費の削減にも繋がると思うので、配布数など、何かしらの対応をしても良いのではないかと。

>現状は、加入者数全員分を郵送でお送りし、配布後に余った枚数などの状況をこちらも把握していない。これを機に、各事業所へ共済にゆうすの必要枚数をお聞きし、把握していきたい。また、電子情報で取得しても良いという事業所については、市のホームページや Instagram に掲載しているので、そちらで対応いただきたい。

委員：掛金について、毎月の共済掛金額は、全事業所同一金額なのか。

>同一金額で、ひとり一律700円となっている。

委員：共済にゆうすの配布方法について、弊社も比較的ネット環境が整っている方だが、共済にゆうすをパソコンで受け取った際のアウトプットが難しい。また、共済にゆうすを目にするという点では、メールの方が見落とす可能性がある。紙の方はゆっくり見ることのできるため、紙ベースも必要と考える。

>紙ベースは残していく。メール等で受信した場合に埋もれてしまう可能性もあるため、事務局としても工夫が必要だと考える。LINE 等でお知らせができれば全員が受け取りやすいと思うが、市役所が事務局になっていることもあり、LINE の使用が難しいところもある。特定の人だけではなく、広く皆様に利用していただけるよう、検討する。

以上